

通学メディア・ 通信メディア 共通編

- ・TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。(通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です)。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料［会員証1枚につき500円（税込）］がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名		内容	総合 本科生 SP	総合 本科生 S	総合 本科生	速修 本科生	週1 マスター 本科生	チャ レンジ 本科生	実力 完成 本科生	まる かじり 本科生	スマ ート Web 本科生	答 練 本科 生	答 練 ハ ック
入門編	入門講義	民法等、宅建業法、法令上の制限の知識の全体像を解説。	●	●									
	基本講義	民法等、宅建業法、法令上の制限、その他関連知識の重要基本項目を解説。	●	●	●	●							
講義編	マスター講義	試験に出題されるポイントに重点を置き、重要論点を整理する講義。					●						
	チャレンジ講義	重要論点に集中し、短期間で重要論点をおさえる講義。						●					
	実力完成講義	過去問演習を行ってから解説講義を行う学習経験者向けの講義。							●				
	スマートWeb講義	試験対策上、最低限押さえるべき基本的な単元をデジタルボードを使用して解説。									●		
	要点整理講義	基本講義で学んだ知識を復習、整理する講義。	●	●									
	スマートまとめ講義	これだけはやっておくべき重要過去問の論点を総まとめする講義。									●		
	直前対策講義	本試験直前の総整理講義。各科目の重要論点を総チェック。	●	●	●								
	過去問答練	過去問を素材に問題演習の訓練をします。	●									●	
演習編	基礎答練	科目別で実施。基礎知識の確認をします。	●	●	●	●	★	★	★			●	
	応用答練	科目別で実施。本試験で通用する応用力を養います。	●	●	●	●	●	●	●			●	●
	直前答練	本試験と同形式、同時間で実施。重要論点・出題予想論点を中心に出题。	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●
	全国公開模試	本試験と同形式、同時間で実施。本試験予想問題でラストスパートをかけます。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
まるかじり 本科生	まるかじり講義	効率重視の短期集中講義。								●			
	まるかじりミニテスト	基礎学力を身につけるためのオリジナル問題。								★			
	基礎テスト	まるかじり講義の確認テスト。								●			
	ハイレベル答練	応用的な知識の確認テスト。								●			
	逆転合格ゼミ答練	問題演習を通して重要論点をマスター。								●			
	まるかじりの中答練	本試験同様の問題数・同時間で実施。出題予想論点を出題。								●			
	ファイナルチェックゼミ	知識の最終確認を行います。								●			

各コースで実施する講義に●印がついています（★印は配付のみ・添削なし）。

2. コース別配付教材一覧

講義名	内 容	総合 本科 生SP	総合 本科 生S	総合 本科 生	速修 本科 生	週1 マスター 本科 生	チャ レンジ 本科 生	実力 完成 本科 生	まる かじり 本科 生	スマ ート Web 本科 生	答 練 本 科 生	答 練 バ ッ ク	完 成 予 定 時 期
ガイド	受講ガイド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11月中旬
入門編 入門講義	入門講義レジュメ（民法等・宅建業法・法令上の制限）	●	●										11月中旬
講義編	基本講義 要点整理講義(※6) マスター講義 チャレンジ講義 実力完成講義	基本テキスト 民法等	●	●	●	●	●	●					12月中旬
		基本テキスト 宅建業法	●	●	●	●	●	●					4月下旬
		基本テキスト 法令上の制限	●	●	●	●	●	●					6月中旬
		基本テキスト その他関連知識	●	●	●	●	●	●					7月下旬
		トレーニング 民法等	●	●	●	●	●	●					12月中旬
		トレーニング 宅建業法	●	●	●	●	●	●					4月下旬
		トレーニング 法令上の制限	●	●	●	●	●	●					6月中旬
		トレーニング その他関連知識	●	●	●	●	●	●					7月下旬
		ミニテスト (※1)教室のみ各回ごとに問題/解答	●	●	●	●							日程表参照
		週1ミニテスト (※1)教室のみ各回ごとに問題/解答				●							日程表参照
		チャレンジミニテスト (※1)教室のみ各回ごとに問題/解答					●						日程表参照
		実力完成テスト (※1)教室のみ各回ごとに問題/解答						●					日程表参照
	直前対策講義	直前対策講義レジュメ	●	●	●								8月上旬
演習編	過去問答練	過去問答練（全13回）(※2)	●								●		日程表参照
	基礎答練	基礎答練（全4回）(※3)	●	●	●	●	●	●			●		日程表参照
	応用答練	応用答練（全3回）	●	●	●	●	●	●			●	●	日程表参照
	直前答練	直前答練（全4回）	●	●	●	●	●	●		●	●	●	日程表参照
	全国公開模試	全国公開模試（全1回）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	日程表参照
	その他	法律改正点レジュメ（※4）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7月下旬
まるかじり 本科 生	まるかじり講義	まるかじり宅建士最短合格テキスト							●				TAC 出版
		まるかじり過去問ドリル							●				7月下旬
	まるかじりミニテスト	まるかじりミニテスト冊子（※5）							●				7月下旬
	基礎テスト	基礎テスト							●				8月下旬
	ハイレベル答練	ハイレベル答練							●				9月中旬
	逆転合格ゼミ答練	逆転合格ゼミ答練							●				9月中旬
	的中答練	まるかじり的中答練（全1回）							●				9月中旬
	ファイナルチェックゼミ	ファイナルチェックゼミレジュメ							●				9月中旬
	その他	まるかじりセミナーレジュメ（※6）							●				8月上旬
スマ ート Web 本科 生	スマートWeb講義	スマートテキスト								●			4月上旬
		スマートトレーニング								●			4月上旬
	スマートまとめ講義	スマートまとめ講義レジュメ								●			4月上旬

※1 教室生以外のミニテストは、各回ごとの講義録に添付いたします。添削はございません。

※2 過去問答練は、添削なしとなります。

※3 週1マスター本科生、チャレンジ本科生、実力完成本科生をお申込の方は配付のみ・添削なしとなります。

教室講座受講生に「基礎答練（民法等①、民法等②、宅建業法、法令・その他）」を配布するタイミング

は、以下のとおりです。

	基礎答練 民法等①	基礎答練 民法等②	基礎答練 宅建業法	基礎答練 法令・その他
週1マスター本科生	民法等講義第6回	民法等講義 第10回	宅建業法講義 第5回	法令・その他講義 第6回
チャレンジ本科生	民法等講義第6回	民法等講義 第10回	宅建業法講義 第5回	法令・その他講義 第6回
実力完成本科生	民法等講義第6回	民法等講義 第11回	宅建業法講義 第7回	その他関連知識講義 第2回

※4 教室講座受講生に「法律改正点レジュメ」を配布するタイミングは、完成予定時期後直近の講義時です。

※5 まるかじりミニテスト冊子は、配付のみ・添削なしとなります。

まるかじりセミナーレジュメは配付のみとなります。

※6 要点整理講義にミニテストはございません。

※教材の訂正情報について

配布教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「**正誤情報**」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3

演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

なお、登録講習修了者の免除問題については、各答練の問題冊子表紙の（注意事項）をご参照ください。

◆実施テスト類一覧

テスト名	回数	科目内容	問題数 (※1)	解答時間 (※1)	返却方法								
					教室 (※2)	ビデオブース	通信						
ミニテスト	各回	講義の復習	20問/回	10分	教室にて講師より返却いたします。	ミニテストの採点はありません。							
週1ミニテスト	各回	講義の復習											
チャレンジミニテスト	各回	講義の復習											
実力完成テスト	各回	講義の復習											
過去問答練 (※3)	全13回	過去問演習	25問/回	次頁参照	添削なしとなります。詳細は次頁参照。								
基礎答練 (※4)	第1回	民法等	択一式25問	60分	コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後に、TAC WEB SCHOOLのマイページにアップされます。 基礎答練・応用答練・直前答練は教育訓練給付制度 通信講座の添削提出率対象答案です。								
	第2回	民法等		60分									
	第3回	宅建業法		60分									
	第4回	法令／その他		50分									
応用答練	第1回	民法等	択一式30問	80分				コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後に、TAC WEB SCHOOLのマイページにアップされます。 基礎答練・応用答練・直前答練は教育訓練給付制度 通信講座の添削提出率対象答案です。					
	第2回	宅建業法		70分									
	第3回	法令／その他		60分									
直前答練	第1回	全範囲	択一式50問	120分							コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後に、TAC WEB SCHOOLのマイページにアップされます。 基礎答練・応用答練・直前答練は教育訓練給付制度 通信講座の添削提出率対象答案です。		
	第2回	全範囲											
	第3回	全範囲											
	第4回	全範囲											

※1 本試験の出題傾向によって、問題数・解答時間は変更させていただく場合があります。

※2 振替受講をされた場合、振替先の校舎にて返却を行います。他校舎での返却は行いません。

※3 過去問答練は添削なしとなります。

※4 週1マスター本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生は配付のみ（添削なし）となります。

1. ミニテスト（教室講座受講生）

前回の基本講義内容の確認として、講義開始から10分程度で行います。積極的に受講し、高得点を目指してください。

解答形式：

原則として一問一答形式ですが、穴埋め式・選択式の問題を出題することもあります。

答案について：

講師が採点・添削いたします（教室講座受講生のみ）。

教室講座の場合は次回講義の際に、教室でお返しします。返却時に欠席された場合は、担

当講師にお問い合わせください。

ビデオブース講座、We b 通信講座・DVD 通信講座の方は自己採点となります。

2. 過去問答練

過去に本試験で出題された問題を素材に、問題演習の訓練をします。

実施方法：

教室講座の方は、通常の講義時間内に問題（各回 25 問）を解き、終了後「解答解説」を配付します。休憩をはさみ、引き続き答練の解説講義を行います。ビデオブース講座・We b 通信講座・DVD 通信講座の方は、問題をご自身で解いてから、解説講義を受講してください。科目・回により解答制限時間が異なりますのでご注意ください。

民法等	（全 5 回）	各回約 80 分答練＋解説
宅建業法	（全 4 回）	各回約 70 分答練＋解説
法令上の制限	（全 3 回）	各回約 70 分答練＋解説
その他関連知識	（全 1 回）	約 70 分答練＋解説

解答形式：

専用解答用紙を使い、各回 25 問中 10 問については、「○」・「×」だけではなく、「○」・「×」と考えた理由を記載していただき、その解説講義の受講により、正しい過去問分析の方法を習得します。

答案について：

毎回ごとに専用解答用紙に解答します。自己採点ですので、ご提出の必要はありません。

3. 基礎答練 ／ 応用答練 ／ 直前答練

基礎答練・応用答練は科目別の答練で、基礎知識の確認、応用力の養成を目標にしてください。直前答練は、本試験同様の形式・時間で行い、直前期の総仕上げとなります。

実施方法：

基礎答練・応用答練は科目により解答制限時間が異なりますのでご注意ください。教室講座の方は、通常の講義時間内に問題を解き、終了後「解答解説」を配付します。休憩をはさみ、引き続き答練の解説講義を行います。ビデオブース講座・We b 通信講座・DVD 通信講座の方は、問題をご自身で解いてから、解説講義を受講してください。

解答形式：

本試験同様にマークシート方式で解答します。皆さんが提出した答案をコンピュータ採点し、得点や全国レベルでの順位がわかるようになっています。

答案について：

ご提出いただいたマークシートは返却いたしません。答練実施後、7 日～10 日後に、TAC WEB SCHOOL のマイページに個人別成績表をアップいたします。

なお、以下の点にご注意ください。

- ①同一の答練につき、複数回マークシートを提出されましても、成績処理は最初の 1 回のみで、更新されません。
- ②答練の得点分布表は、週 1 回ペースで更新され、閲覧できますが、個人別成績表アップのタイミングとずれる場合がありますので、ご了承ください。

4 公開模試について

2021 年合格目標の全国公開模試の会場受験実施予定日は以下のとおりです。

全国公開模試：9月29日（水）～10月3日（日）（予定）

総合本科生SP・総合本科生S・総合本科生・速修本科生・週1マスター本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生・まるかじり本科生・スマートWeb本科生・答練本科生・答練パック受講生の方は、お申込みのコースに全国公開模試が含まれているため、別途お申込みの必要はありません。会場受験（上記日程のうちいずれか1回）のほか、自宅受験を選択することができます。

ただし、一定の期日までに会場選択等の手続（地区変更手続といいます）が必要となります。実施日程・手続期限などの詳細は8月上旬頃の「地区変更申込書」にてご案内いたしますので、そちらをご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの全国公開模試は一般教育訓練給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

〔全国公開模試が含まれるコース〕

総合本科生SP/総合本科生S/総合本科生/速修本科生/週1マスター本科生/チャレンジ本科生/実力完成本科生/まるかじり本科生/スマートWeb本科生/答練本科生/答練パック

⇒地区変更手続きをしない場合は、ご登録地区における、日程表記載の日時での受験となります（ビデオブース講座の場合、ご登録地区の教室受験となります）。

日程表記載の日時での受験を希望されない場合は、地区変更手続きにて公開模試受験日の変更手続きが必要です。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講義開始前・終了後（教室講座のみ）

講義時間の前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意いただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡ししてください。

2. 質問メール（本科生のみ）

i-support 内に付属している質問メールにてご質問いただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問 1 回につき、質問事項は 1 項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約 1 週間で回答します。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**i-support」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

3. 質問内容について

受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。

パック生・単科生につきましては、受講パック・単科に含まれている科目のみ質問を受付けいたします（ただし、答練に関する質問は全科目受け付けます）。

受け付けできない質問内容の場合は、回答をしないで返却させていただきます。予めご了承ください。

★質問内容は**具体的かつ簡潔に**記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- （1）皆様から寄せられる質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- （2）質問メールは上手に使うて実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的であればあるほど、講師も確実に回答することができます。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	本 科 生			パックス生・単科生		
	教室講座	ビデオブース講座	Web 通信講座・DVD 通信講座	教室講座	ビデオブース講座	Web 通信講座・DVD 通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎※ (500 円/回)	—	—	◎ (500 円/回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	●※	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎※ (500 円/回)	◎※ (500 円/回)	—	—	—	—
Web フォロー	●	●	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	—	—	●	—	—
スクーリング	—	—	●※	—	—	—
i-support	●	●	●	—	—	●※
「 ● 」：標準装備 「 ◎ 」：有料サービス 「 — 」：該当なし						

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続不要）。単科生・オプション講座については、利用できないコースがございますのでお申込時にご確認ください。 ※同一コースに限ります。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。 ※総合本科生 SP に含まれている過去問答練の振替フォローは無料です。 ※答練本科生は無料です。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。 ※同一コースに限ります。 各回 1 回までとなります。「答練本科生」は適用外となります。また、下記講義・答練および全国公開模試はご利用いただけません。 〔過去問答練・基礎答練・応用答練・直前答練・全国公開模試・まるかじり基礎テスト・まるかじりの中答練・逆転合格ゼミ答練〕
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。なお、講座の指定した講義に限ります。 各回 1 回までとなります。「答練本科生」は適用外となります。また、下記講義・答練および全国公開模試はご利用いただけません。 〔過去問答練・基礎答練・応用答練・直前答練・全国公開模試・まるかじり基礎テスト・まるかじりの中答練・逆転合格ゼミ答練〕

Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。
追っかけフォロー	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
スクーリング	TAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です（最大7回（まるかじり本科生は5回）まで） ※スマートWeb本科生は「(答練パック開講クラスの) 直前答練」「全国公開模試」の教室受講・受験が可能です。 ※全国公開模試はスクーリングの対象外ですが、会場受験への変更が可能です。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「i-コミュニティ」の4つのメニューから構成されています。 ※パック生・単科生につきましては、スマートWebパック・答練パックのみご利用いただけます。
質問電話	宅建士講座では質問電話サービスはございません。

7 各種サービス提供期限一覧

宅建士講座

各種サービス提供期限一覧 [2021 年合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2021/10/31 (会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	2021/10/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しに難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー）視聴期限	2021/10/31	ビデオブースのご予約は、 <u>2021/10/30</u> までにお手続ください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	2021/10/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画利用期限	2021/10/31	期限後は講義の視聴が出来なくなります。
i-support 利用期限	2021/10/31	期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問メール	2021/10/8	本試験までに質問回答できるのは、2021/10/1 必着分までとさせていただきます。 期限後は質問メールをご利用できなくなります。
質問電話利用期限		宅建士講座につきましては、質問電話制度はございません。
基礎答練答案提出期限	2021/10/8 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。
応用答練答案提出期限	2021/10/8 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。
直前答練答案提出期限	2021/10/8 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。
まるかじり基礎テスト・ハイレベル答練・逆転合格ゼミ・的中答練	2021/10/8 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は添削の上、返却いたします。

注1：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注2：通信メディア受講で一般教育訓練給付金制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、通学・通信メディア共通編「**8教育訓練給付制度について**」のページを参照してください。

注3：答練は成績処理期間の関係上、サービス提供期限以降に提出されても採点処理はできません。

注4：総合成績表の最終更新・掲載日はマイページにてご確認ください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「専門実践教育訓練」「特定一般教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。[2020年10月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースは「TAC教育訓練給付制度パンフレット」でも必ずご確認ください。

通学メディア	総合本科生SP1us（12月開講・1月開講・2月開講） 総合本科生S（1月開講・2月開講・3月開講） 総合本科生（4月開講・5月開講） 速修本科生（5月開講・6月開講） チャレンジ本科生（7月開講・8月開講）
通信メディア	総合本科生SP1us〔10ヶ月〕 総合本科生S〔9ヶ月〕 総合本科生〔7ヶ月〕 速修本科生〔5ヶ月〕

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけですと、教育訓練給付制度申込の登録は完了しておりません。必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居の確認ができるものをご提示ください。郵送で提出する場合は、本人および住居の確認ができるもののコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEB SCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認ください。

修了日までに出席率80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

Webフォローでの受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

修了日について

通学生の修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

添削答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。

スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる添削答案については教室で提出せ

ず、通常通り郵送にてご提出ください。また、受講ガイドのスクーリング案内のページに別途指示がある場合は、その指示に従ってください。

提出率の対象となる添削答案は、通信メディア指定コース共通で以下の通りです。

●基礎答練／全4回 ●応用答練／全3回 ●直前答練／全4回

受講期間と修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間（「TAC教育訓練給付制度パンフレット」厚生労働大臣指定講座案内に記載）を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Webの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度修了試験について

教育訓練給付制度修了試験問題は、教育訓練給付制度を申請された方全員に、修了日の約2ヶ月前に郵送します。送付日程について事前に確認されたい場合は、お手数ですがお問い合わせください。修了試験の解答用紙は、試験問題送付時にご案内する提出日までを目安にTAC宛ご返送ください。

※資格試験（本試験）の受験および可否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>

■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html

■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

教室講座編

- ・「通学メディア・通信メディア共通編」（P 3～19）もご覧ください。
- ・TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

※同一コースに限ります。マークシート答案の成績処理は一回のみです。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※ <u>テスト類の採点・添削も受けられます。</u>	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※ <u>マークシート答案の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口へ提出)。</u>	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Webフォロー(標準装備) ※ <u>マークシート答案の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口へ提出)。</u>	ご自身の端末でWebの講義を視聴できます。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※ミニテスト、実力完成テストの採点・添削も受けられます。

ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOL をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類 (ミニテスト・実力完成テスト除く) も校舎窓口にご提出いただければ採点・添削も受けられますが、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※成績表は TAC WEB SCHOOL マイページ上へ PDF 掲載となります。

3. Web フォロー

欠席された講義をインターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：各種本科生・バック生・単科生

◇Web フォローをご利用になる場合は、必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類 (ミニテスト・実力完成テスト除く) も校舎窓口にご提出いただければ採点・添削も受けられますが、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※成績表は TAC WEB SCHOOL マイページ上へ PDF 掲載となります。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. **対象コース**：本科生（同一コースに限ります）

2. **対象講義**：基本講義をはじめとする「～講義」という名称のもの。

【下記の答練・講義・講座は、重複受講はできません】

過去問答練・基礎答練・応用答練・直前答練・全国公開模試・まるかじり基礎テスト・
まるかじりの中答練・ハイレベル答練・逆転合格ゼミ答練・やまかけ3日漬講座

3. **回数**：会員証に記載されている回数ご利用いただけます。

4. **利用方法**：2つの方法でご利用できます。

（1）他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。

（2）ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB WCHOOL をご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. ミニテスト（実力完成テスト）の返却について

- (1) 総合本科生SP・総合本科生S・総合本科生・速修本科生・実力完成本科生の方

基本講義で実施するミニテスト（実力完成本科生は実力完成講義で実施する実力完成テスト。以下同じ）は、次回講義日以降に受講校舎で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※最終回のミニテスト、欠席した講義で実施されたミニテスト、欠席フォロー（クラス振替出席フォローを除く）をご利用いただいた際のミニテストは自己採点とさせていただきます。後日、受付窓口に出すことはできませんのでご注意ください。

- (2) 週1マスター本科生・チャレンジ本科生の方

チャレンジ・マスターミニテストは、宿題となります。原則、ご提出いただいた日より1週間後に受講校舎で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※最終回のミニテスト、欠席した講義で実施されたミニテスト、欠席フォロー（クラス振替出席フォローを除く）をご利用いただいた際のミニテストは自己採点とさせていただきます。後日、受付窓口に出すことはできませんのでご注意ください。

- (3) まるかじり本科生の方

まるかじりミニテストは教材配布のみ（自己採点）です。自習用として復習にお役立ててください。

2. 欠席フォロー利用時のミニテスト（実力完成テスト）の返却について

①クラス振替出席フォロー

クラス振替出席フォローを利用して教室でミニテスト（実力完成テスト）を受けた場合の返却は、実際に受講した校舎で行います。返却時に欠席された場合は、振替受講された校舎の受付にある返却BOXで受け取ってください。郵送による返却、校舎間の転送等は一切行っておりませんので、ご了承ください。

②ビデオブース振替フォロー・Webフォロー

ミニテスト（実力完成テスト）は自己採点とさせていただきます。後日、受付窓口に出すことはできませんのでご注意ください。

3. 返却ミニテスト（実力完成テスト）の保管期間について

返却より長期間経過したミニテスト（実力完成テスト）は「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間で全て廃棄します。ご注意ください。

4. 答練（基礎答練・応用答練・直前答練）の成績表について

答練の成績結果は、実施日の7～10日後よりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

※過去問答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※週1 マスター本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生の方の基礎答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※成績結果のマイページへのアップまでの期間は実施日・実施時間帯によって異なります。
予めご了承ください。

※成績分析データ（分析表）・成績優秀者一覧への反映まで時間がかかる場合があります。予めご了承ください。

ビデオブース 講座編

- ・「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3～19) もご覧ください。
- ・TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1

答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは通学メディア・通信メディア共通編「**[3]**演習・答練について」をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**[7]**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

(3) 答案の返却について

①ミニテストについて

ミニテストにつきましては自己採点となります。ご提出の必要はございません。

②答練（基礎答練・応用答練・直前答練）の成績表返却について

答練の成績結果は、約7日～10日後よりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。TAC WEB SCHOOLの利用方法は、別冊「TAC利用ガイド」通信メディア編「**[2]**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。

※過去問答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※週1マスター本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生をお申込の方は、基礎答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※答練の成績表のマイページへのアップまでの期間はご提出いただいた日時によって異なります。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、通学メディア・通信メディア共通編「**[7]**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

基礎答練・応用答練・直前答練に限り、ビデオブースに代えて教室講座に出席していただくことができます。是非、教室講座の受講生と一緒に答練・演習を受けてみてください。

●地区 教室講座開講地区のみ

お手続は不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、別冊の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、「**1** 答練等の受講、答案の採点および成績発表について」に準じて返却致します。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

1. 対象コース：本科生（同一コースに限ります）

2. 対象講義：基本講義をはじめとする「～講義」という名称のもの。

【下記の答練・講義・講座は、重複受講はできません】

過去問答練・基礎答練・応用答練・直前答練・全国公開模試・まるかじり基礎テスト・

まるかじりの中答練・ハイレベル答練・逆転合格ゼミ答練・やまかけ3日漬講座

3. 回数：会員証に記載されている回数ご利用いただけます。

4. 利用方法：ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

通信メディア編

【Web通信講座】

【DVD通信講座】

- ・「通学メディア・通信メディア共通編」（P 3～19）もご覧ください。
- ・TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

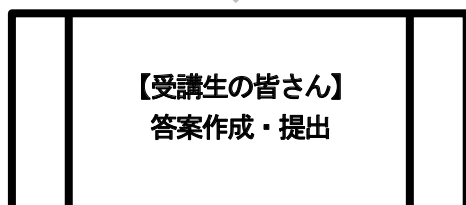
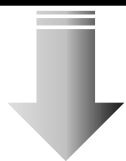
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

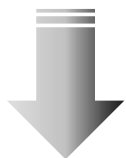
1. 添削システム



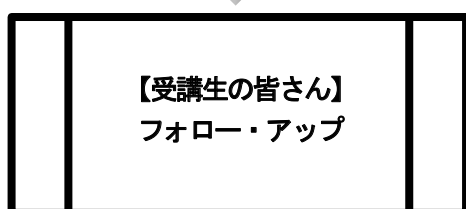
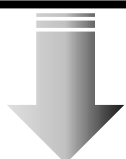
発送日程にしたがって問題が発送されます。



計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照）を過ぎますと、採点はいきませんので厳守してください。



提出された答案は、採点します。
■マークシート答案は成績表を発送もしくはTAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。



お手元に届いた答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

2. 答案提出上の注意（まるかじり本科生のみ）

まるかじり本科生の一部答案（基礎テスト・ハイレベル答練・まるかじりの中答練・逆転合格ゼミ答練）は、採点し答案を返却いたします。ご提出時には、解答用紙裏面の「データファイル」をご記入の上お送りください（マークシートには必要ありません）。

データファイルには住所・氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。特に住所・氏名欄は、返却時にそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。記入漏れ等があった場合、返却できないことがありますのでご注意ください。

◆データファイル（2021年合格目標見本）

※通信講座受講生が答案を提出される場合は、早期返却のために、漏れなく正確にご記入下さい。

2021年合格目標 宅地建物取引士 まるかじり本科生 データファイル（返却用）											
該当するものにチェックを入れて下さい。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center; vertical-align: middle;">テ ス ト ・ 答 練 名</td> <td style="padding: 5px;"> ☐基礎テスト ☐ハイレベル答練 ☐的中答練 </td> </tr> </table>	テ ス ト ・ 答 練 名	☐ 基礎テスト ☐ ハイレベル答練 ☐ 的中答練	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center; vertical-align: middle;">住 所</td> <td style="padding: 5px;"> 都・道 府・県 </td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center; vertical-align: middle;">フリガナ</td> <td style="padding: 5px;"> </td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center; vertical-align: middle;">氏 名</td> <td style="padding: 5px;"> 様 </td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center; vertical-align: middle;">会員番号</td> <td style="padding: 5px;"> </td> </tr> </table> 《データファイル記入上の注意》 ① <u>住所・氏名・会員番号は漏れなくご記入ください。</u> ② <u>住所は採点済み答案返却時の宛名になりますので</u> 丁寧に記入してください。	住 所	都・道 府・県	フリガナ		氏 名	様	会員番号	
テ ス ト ・ 答 練 名	☐ 基礎テスト ☐ ハイレベル答練 ☐ 的中答練										
住 所	都・道 府・県										
フリガナ											
氏 名	様										
会員番号											

3. 答案（マークシート答案）作成上の注意

- ①マークシート答案の作成は、必ず HB か B の鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。※消せるボールペンも不可。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことや、ご本人様のお手元に成績表が返送できないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編

「**7**各種サービス提供期限一覧」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18

TAC通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までお願いします。

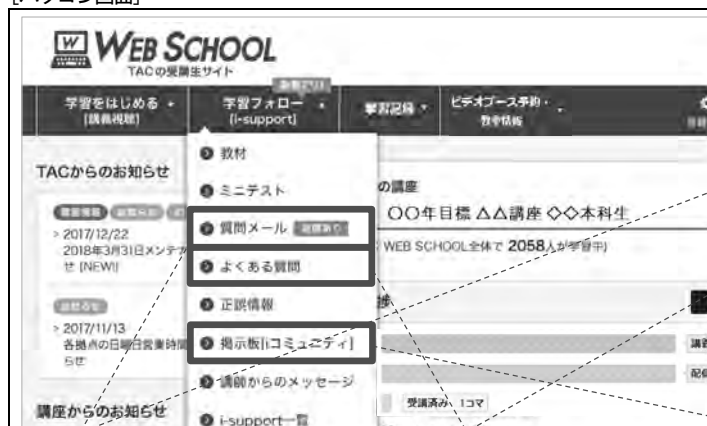
※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認ください。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」は TAC WEB SCHOOL のマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

※スマートWeb本科生は「(答練パック開講クラスの)直前答練」「全国公開模試」の教室受講・受験が可能です。

※全国公開模試はスクーリングの対象外ですが、会場受験への変更が可能です。

※同一コースに限ります。

◆スクーリングには、利用回数に上限があります。また、お申込みいただいている講座・コースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

最大7回（まるかじり本科生は5回）まで

本科生限定（上記※も参照）	回数
総合本科生SP・総合本科生S・総合本科生・速修本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生・答練本科生	7回
まるかじり本科生	5回

◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。

教室講座の日程表がお手元にはない場合は、TACのホームページ、もしくはパンフレット請求フリーダイヤルまでご請求ください。

予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

◆答練・演習をスクーリングする場合、答案は教室で提出せず、通常通り専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

◆通信メディアで教育訓練給付制度をご利用の場合、教室で答案を提出されますと、提出率にカウントされませんのでご注意ください。